



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月12日
上場取引所 東

上場会社名 パイオニア株式会社

コード番号 6773 URL <http://pioneer.jp/ir/>

代表者(役職名) 代表取締役兼社長執行役員 (氏名) 小谷 進

問合せ先責任者(役職名) 代表取締役兼専務執行役員 (氏名) 岡安 秀喜

(TEL)044-580-3211

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	236,330	5.2	569	82.0	1,953		4,951	
25年3月期第2四半期	224,577	5.1	3,153	55.0	733	85.5	7,500	

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,875百万円(%) 25年3月期第2四半期 10,520百万円(%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期純利益
26年3月期第2四半期	円 銭 14.35	円 銭
25年3月期第2四半期	23.36	

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	330,403	88,647	25.3	228.02
25年3月期	311,325	81,576	24.5	237.97

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 83,730百万円 25年3月期 76,404百万円

(注) 自己資本は、純資産から少数株主持分を控除したものを記載しています。1株当たり純資産は、自己資本を期末発行済株式数(自己株式控除後)で除して算出しています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期		0.00		0.00	0.00
26年3月期		0.00			
26年3月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	505,000	11.8	10,000	66.8	5,000	515.8	500		1.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

1株当たり当期純利益の予想値は、平成26年3月期第2四半期における期中平均株式数を用いて算出しています。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 社（社名）、除外 社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
以外の会計方針の変更： 無
会計上の見積りの変更： 無
修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期2Q	372,223,436株	25年3月期	326,093,836株
期末自己株式数	26年3月期2Q	5,025,404株	25年3月期	5,024,569株
期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期2Q	345,015,970株	25年3月期2Q	321,069,777株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、金融商品取引法に基づき四半期報告書に記載される四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しています。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

連結業績予想の前提条件および注意事項等については、添付資料の4ページをご参照下さい。

目 次

1 . 四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績	P. 2
(2) 連結財政状態	P. 3
(3) 連結業績予想	P. 4
2 . 四半期連結財務諸表	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P.11
3 . 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P.12
(1) 継続企業の前提に関する注記	P.12
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P.12
(3) セグメント情報等	P.12

問合せ先：IR部

電 話 (044) 580 - 3211
ファクシミリ (044) 580 - 4064
Eメール pioneer_ir@post.pioneer.co.jp
U R L <http://pioneer.jp/ir/>

1. 四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績

(金額単位 百万円)

科 目	第 2 四 半 期			第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間		
	平成26年3月期 (平成25年7月～ 平成25年9月)	平成25年3月期 (平成24年7月～ 平成24年9月)	増減率	平成26年3月期 (平成25年4月～ 平成25年9月)	平成25年3月期 (平成24年4月～ 平成24年9月)	増減率
売 上 高	127,073	113,147	12.3%	236,330	224,577	5.2%
営 業 利 益	8,137	2,554	218.6%	569	3,153	82.0%
経 常 損 益	7,198	1,709	321.2%	1,953	733	-
当期純損益	5,125	4,739	-	4,951	7,500	-

平成26年3月期第2四半期(平成25年7月1日～平成25年9月30日)における連結売上高は、円安の効果もあり、カーエレクトロニクス、ホームエレクトロニクスともに増加したことから、前年同期に比べ12.3%増収の127,073百万円となりました。

営業利益は、為替の影響等により販売費及び一般管理費は増加しましたが、構造改革の効果やコストダウンによる原価率の良化、および売上高の増加により、前年同期に対して3.2倍の8,137百万円となりました。また、当期純損益は、営業利益の増加に加え、前年同期に特別損失として投資有価証券評価損を5,830百万円計上したことから、前年同期の4,739百万円の損失から5,125百万円の利益となりました。

当四半期の平均為替レートは、前年同期に比べ、対米ドルは20.5%の円安、対ユーロは24.9%の円安となりました。

カーエレクトロニクスの売上は、前年同期に比べ13.5%増収の88,452百万円となりました。カーナビゲーションシステムについては、市販市場向けが市況の低迷により国内で減少しましたが、OEMが国内を中心に増加したことから、増収となりました。カーオーディオについては、国内で減少しましたが、海外では、円安の効果もあり、市販市場向け、OEMともに各地域で増加したことから、増収となりました。なお、カーエレクトロニクス全体の売上高に占めるOEMの売上構成比は、前年同期の51%から53%となりました。

国内外別の売上については、国内は1.7%増収の38,284百万円、海外は24.6%増収の50,168百万円となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費が主に為替の影響により増加しましたが、構造改革の効果やコストダウンによる原価率の良化、および売上の増加により、前年同期に比べて94.2%増益の6,025百万円となりました。

ホームエレクトロニクスの売上は、前年同期に比べ26.2%増収の28,845百万円となりました。パソコン向けの光ディスクドライブ関連製品は減少しましたが、円安の効果に加え、DJ機器が増加しました。

国内外別の売上については、国内は16.3%増収の7,409百万円、海外は30.0%増収の21,436百万円となりました。

営業損益は、為替の影響に加え、利益率の高いDJ機器の売上が増加したこと、また、構造改革の効果やコストダウンによる原価率の良化により、前年同期の250百万円の損失から2,486百万円の利益となりました。

その他の売上は、電子部品が増加しましたが、F A 機器の減少により、前年同期に比べ21.1%減収の9,776百万円となりました。

国内外別の売上については、国内は前年同期並みの6,108百万円、海外は42.1%減収の3,668百万円となりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費は減少しましたが、売上の減少や原価率の悪化により、前年同期に比べて92.4%減益の35百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間(平成25年4月1日~平成25年9月30日)における連結売上高は、市販カーナビゲーションシステムや光ディスクドライブ関連製品が減少しましたが、円安の効果により、前年同期に比べ5.2%増収の236,330百万円となりました。

営業利益は、売上高の増加はありましたが、当期第1半期に大幅な営業損失を計上したことから、82.0%減益の569百万円となりました。当期純損失は、営業利益が減少しましたが、前年同期に特別損失として投資有価証券評価損を5,830百万円計上したことから、前年同期の7,500百万円から4,951百万円に縮小しました。

当第2四半期連結累計期間における平均為替レートは、対米ドルは19.7%の円安、対ユーロは22.6%の円安となりました。

(注)各セグメントの営業損益は、セグメント間取引消去前の金額を表しています。

(2) 連結財政状態

当第2四半期末の総資産は、有形固定資産や棚卸資産が減少しましたが、現金及び預金や受取手形及び売掛金、無形固定資産、ならびに投資有価証券が増加したことにより、前期末に比べ19,078百万円増加し、330,403百万円となりました。有形固定資産は設備投資の抑制により2,094百万円減少し、62,908百万円となりました。棚卸資産は、為替の円安影響がありましたが、在庫の削減を進めたことにより883百万円減少し、75,583百万円となりました。一方、現金及び預金は、当期第1四半期中に第三者割当増資を行ったことなどにより、11,503百万円増加し、33,562百万円となりました。また、受取手形及び売掛金は、当第2四半期の売上高が前期の第4四半期に比べ増加したことにより4,564百万円増加し、83,542百万円となりました。無形固定資産は、製品組込ソフトウェアの新規取得などにより1,844百万円増加し、38,554百万円となりました。投資有価証券は、保有株式の時価の上昇等により1,430百万円増加し、7,921百万円となりました。

負債については、事業構造改善費用引当金が6,211百万円減少したことに加え、借入金が2,339百万円減少しましたが、仕入高の増加に伴い支払手形及び買掛金が21,672百万円増加したことから、前期末に比べ12,007百万円増加し、241,756百万円となりました。

純資産については、当第2四半期連結累計期間に当期純損失4,951百万円を計上しましたが、第三者割当増資により、資本金および資本剰余金がそれぞれ4,475百万円増加したことに加え、円安により為替換算調整勘定が2,799百万円増加したことなどにより、前期末に比べ7,071百万円増加し、88,647百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローについては、営業活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ収入が15,185百万円増加し、16,455百万円の収入となりました。これは、売上債権が、前年同期の5,873百万円の減少から3,465百万円の増加となった一方で、仕入債務が8,071百万円の減少から20,982百万円の増加に、棚卸資産が11,827百万円の増加から2,117百万円の減少に、それぞれ転じたことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、前年同期に比べ支出が6,013百万円減少し、12,327百万円の支出となりました。これは主に、前年同期にタイの生産法人の復旧投資があったこともあり、固定資産の取得による支出が4,729百万円減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、前年同期の借入による2,312百万円の収入が、当期は2,804百万円の支出に転じましたが、当期の第三者割当増資により、前年同期に比べて収入が3,505百万円増加し、7,034百万円の収入となりました。

また、外貨建の現金及び現金同等物の換算差額は、前年同期の1,523百万円のマイナスから526百万円のプラスとなりました。

以上の結果、当第2四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比べ11,688百万円増加し、32,655百万円となりました。

(3) 連結業績予想

平成25年8月6日に発表した平成26年3月期通期の連結業績予想の変更はありません。

(金額単位 百万円)

科 目	平成26年3月期 予 想	平成25年3月期 実績 (ご参考)	増減率
売 上 高	505,000	451,841	11.8%
営 業 利 益	10,000	5,997	66.8%
経 常 利 益	5,000	812	515.8%
当 期 純 損 益	500	19,552	-

なお、以上の業績予想においては、下半期の為替レートを、米ドルは前回発表と同じ1米ドル=95円、ユーロは5円円安の1ユーロ=130円と想定しています。

見通しに関する注意事項

当発表資料中、当社の現在の計画、概算、戦略、判断などの記述、また、その他すでに確定した事実以外の記述は、当社の将来の業績の見通しに関するものです。これらの記述は、現在入手可能な情報による当社経営陣の仮定および判断に基づいています。実際の業績は、様々な重要なリスク要因や不確定要素によって、見通しの中で説明されている業績から大きく異なる可能性もありますので、これらの記述に過度に依存されないようお願いします。また、当社は新たな情報や将来の事象等の結果としてこれらの記述を常に見直すとは限らず、当社はこのような義務を負うものではありません。当社に影響を与え得るリスクや不確定要素には、(1)当社が関わる市場の一般的な経済情勢、特に消費動向や当社が製品等を供給する業界の動向、(2)為替レート、特に当社が大きな売上や資産、負債を計上するユーロ、米ドル、その他の通貨と円との為替レート、(3)競争の激しい市場において、顧客から受け入れられる製品を継続して設計、開発する能力、(4)事業戦略を成功させる能力、(5)他社との合併、提携またはその他の事業関係の成功、(6)資金調達能力、(7)研究開発や設備投資に十分な経営資源を継続して投下する能力、(8)製品に関する品質管理能力、(9)生産に必要な重要部品を継続して調達し得る状況、(10)偶発事象の結果などが含まれますが、これらに限られるものではありません。

2. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,059	33,562
受取手形及び売掛金	78,978	83,542
商品及び製品	40,032	38,828
仕掛品	11,447	12,286
原材料及び貯蔵品	24,987	24,469
繰延税金資産	4,925	5,123
その他	14,559	16,669
貸倒引当金	1,734	1,650
流動資産合計	195,253	212,829
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	67,680	67,615
機械、運搬具及び工具器具備品	146,881	144,643
リース資産	9,333	12,595
その他	21,344	20,568
減価償却累計額	180,236	182,513
有形固定資産合計	65,002	62,908
無形固定資産		
のれん	606	584
ソフトウェア	34,898	36,921
その他	1,206	1,049
無形固定資産合計	36,710	38,554
投資その他の資産		
投資有価証券	6,491	7,921
繰延税金資産	5,728	5,878
その他	2,351	2,248
貸倒引当金	210	206
投資その他の資産合計	14,360	15,841
固定資産合計	116,072	117,303
繰延資産	-	271
資産合計	311,325	330,403

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	58,773	80,445
短期借入金	20,535	21,796
1年内返済予定の長期借入金	62,677	72,077
未払法人税等	2,617	2,691
未払費用	28,431	26,790
製品保証引当金	2,678	2,169
事業構造改善費用引当金	6,211	-
その他	17,328	16,956
流動負債合計	199,250	222,924
固定負債		
長期借入金	13,000	-
退職給付引当金	13,153	13,824
その他	4,346	5,008
固定負債合計	30,499	18,832
負債合計	229,749	241,756
純資産の部		
株主資本		
資本金	87,257	91,732
資本剰余金	51,541	56,016
利益剰余金	17,318	12,367
自己株式	11,050	11,050
株主資本合計	145,066	149,065
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	695	1,642
繰延ヘッジ損益	34	271
為替換算調整勘定	66,260	63,461
海外子会社年金調整額	3,063	3,245
その他の包括利益累計額合計	68,662	65,335
少数株主持分	5,172	4,917
純資産合計	81,576	88,647
負債純資産合計	311,325	330,403

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	224,577	236,330
売上原価	178,509	191,905
売上総利益	46,068	44,425
販売費及び一般管理費	42,915	43,856
営業利益	3,153	569
営業外収益		
受取利息	65	74
受取配当金	109	67
その他	231	266
営業外収益合計	405	407
営業外費用		
支払利息	1,254	1,330
為替差損	124	684
その他	1,447	915
営業外費用合計	2,825	2,929
経常利益又は経常損失()	733	1,953
特別利益		
固定資産売却益	100	100
投資有価証券売却益	135	-
災害保険金収入	35	66
特別利益合計	270	166
特別損失		
事業構造改善費用	-	885
固定資産除売却損	57	177
投資有価証券評価損	5,830	-
その他	794	4
特別損失合計	6,681	1,066
税金等調整前四半期純損失()	5,678	2,853
法人税、住民税及び事業税	2,396	2,240
法人税等調整額	297	204
法人税等合計	2,099	2,444
少数株主損益調整前四半期純損失()	7,777	5,297
少数株主損失()	277	346
四半期純損失()	7,500	4,951

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失()	7,777	5,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,443	947
繰延ヘッジ損益	109	237
為替換算調整勘定	4,483	2,687
持分法適用会社に対する持分相当額	28	207
海外子会社年金調整額	160	182
その他の包括利益合計	2,743	3,422
四半期包括利益	10,520	1,875
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,979	1,624
少数株主に係る四半期包括利益	541	251

四半期連結損益計算書
第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
売上高	113,147	127,073
売上原価	91,084	98,860
売上総利益	22,063	28,213
販売費及び一般管理費	19,509	20,076
営業利益	2,554	8,137
営業外収益		
受取利息	22	43
受取配当金	47	49
為替差益	428	22
その他	182	155
営業外収益合計	679	269
営業外費用		
支払利息	620	661
その他	904	547
営業外費用合計	1,524	1,208
経常利益	1,709	7,198
特別利益		
固定資産売却益	28	2
投資有価証券売却益	135	-
災害保険金収入	-	66
特別利益合計	163	68
特別損失		
事業構造改善費用	-	580
固定資産除売却損	37	148
投資有価証券評価損	5,830	-
その他	259	-
特別損失合計	6,126	728
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失()	4,254	6,538
法人税、住民税及び事業税	1,045	1,310
法人税等調整額	329	289
法人税等合計	716	1,599
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	4,970	4,939
少数株主損失()	231	186
四半期純利益又は四半期純損失()	4,739	5,125

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失()	4,970	4,939
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,640	367
繰延ヘッジ損益	257	238
為替換算調整勘定	343	390
持分法適用会社に対する持分相当額	54	42
海外子会社年金調整額	21	35
その他の包括利益合計	3,007	988
四半期包括利益	1,963	3,951
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,693	4,180
少数株主に係る四半期包括利益	270	229

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失()	5,678	2,853
減価償却費	12,240	12,513
退職給付引当金の増減額(は減少)	952	438
事業構造改善費用引当金の増減額(は減少)	-	6,211
受取利息及び受取配当金	174	141
支払利息	1,254	1,330
投資有価証券評価損益(は益)	5,830	-
売上債権の増減額(は増加)	5,873	3,465
たな卸資産の増減額(は増加)	11,827	2,117
仕入債務の増減額(は減少)	8,071	20,982
未払費用の増減額(は減少)	714	1,375
その他	4,545	3,997
小計	5,658	19,338
利息及び配当金の受取額	174	141
利息の支払額	1,267	1,337
法人税等の支払額	3,295	1,687
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,270	16,455
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(は増加)	774	248
固定資産の取得による支出	17,977	13,248
固定資産の売却による収入	245	738
その他	166	65
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,340	12,327
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(は減少)	6,494	796
長期借入れによる収入	41,664	34,464
長期借入金の返済による支出	45,846	38,064
セール・アンド・リースバックによる収入	2,418	1,969
株式の発行による収入	-	8,643
その他	1,201	774
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,529	7,034
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,523	526
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	15,064	11,688
現金及び現金同等物の期首残高	45,953	20,967
現金及び現金同等物の四半期末残高	30,889	32,655

3. 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成25年6月28日に、株式会社NTTドコモおよび三菱電機株式会社に対し、第三者割当増資により新株式を発行しました。この結果、当第1四半期連結会計期間において、資本金および資本剰余金は、それぞれ4,475百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において、資本金は91,732百万円、資本剰余金は56,016百万円となりました。

(3) セグメント情報等

1. セグメント別売上高

(単位：百万円)

		前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
カーエレクトロニクス	国内	78,622	35.0%	72,636	30.7%	7.6%
	海外	80,325	35.8	94,904	40.2	18.2
		158,947	70.8	167,540	70.9	5.4
ホームエレクトロニクス	国内	15,066	6.7	13,666	5.8	9.3
	海外	29,136	13.0	35,547	15.0	22.0
		44,202	19.7	49,213	20.8	11.3
その他	国内	12,264	5.5	11,865	5.0	3.3
	海外	9,164	4.0	7,712	3.3	15.8
		21,428	9.5	19,577	8.3	8.6
連結売上高計	国内	105,952	47.2	98,167	41.5	7.3
	海外	118,625	52.8	138,163	58.5	16.5
		224,577	100.0	236,330	100.0	5.2

(単位：百万円)

		前第2四半期連結会計期間 (自平成24年7月1日 至平成24年9月30日)		当第2四半期連結会計期間 (自平成25年7月1日 至平成25年9月30日)		増減率
		金額	構成比	金額	構成比	
カーエレクトロニクス	国内	37,650	33.3%	38,284	30.1%	1.7%
	海外	40,255	35.6	50,168	39.5	24.6
		77,905	68.9	88,452	69.6	13.5
ホームエレクトロニクス	国内	6,368	5.6	7,409	5.8	16.3
	海外	16,487	14.6	21,436	16.9	30.0
		22,855	20.2	28,845	22.7	26.2
その他	国内	6,050	5.4	6,108	4.9	1.0
	海外	6,337	5.5	3,668	2.8	42.1
		12,387	10.9	9,776	7.7	21.1
連結売上高計	国内	50,068	44.3	51,801	40.8	3.5
	海外	63,079	55.7	75,272	59.2	19.3
		113,147	100.0	127,073	100.0	12.3

2. セグメント情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクトロニクス	ホーム エレクトロ ニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	158,947	44,202	21,428	224,577		224,577
セグメント間の内部 売上高または振替高	390	136	3,736	4,262	4,262	
計	159,337	44,338	25,164	228,839	4,262	224,577
セグメント利益(損失)	8,075	3,030	698	4,347	1,194	3,153

(注) 1. セグメント利益(損失)の調整額 1,194百万円には、セグメント間取引消去134百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等 1,328百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクトロニクス	ホーム エレクトロ ニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	167,540	49,213	19,577	236,330		236,330
セグメント間の内部 売上高または振替高	438	88	3,968	4,494	4,494	
計	167,978	49,301	23,545	240,824	4,494	236,330
セグメント利益(損失)	2,948	1,024	964	960	391	569

(注) 1. セグメント利益(損失)の調整額 391百万円には、セグメント間取引消去183百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等 574百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

前第2四半期連結会計期間(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクトロニクス	ホーム エレクトロ ニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	77,905	22,855	12,387	113,147		113,147
セグメント間の内部 売上高または振替高	199	68	1,903	2,170	2,170	
計	78,104	22,923	14,290	115,317	2,170	113,147
セグメント利益(損失)	3,103	250	458	3,311	757	2,554

(注) 1. セグメント利益(損失)の調整額 757百万円には、セグメント間取引消去90百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等 847百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益(損失)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

当第2四半期連結会計期間(自 平成25年7月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注 1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注 2)
	カーエレクトロニクス	ホーム エレクトロ ニクス	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	88,452	28,845	9,776	127,073		127,073
セグメント間の内部 売上高または振替高	248	37	1,919	2,204	2,204	
計	88,700	28,882	11,695	129,277	2,204	127,073
セグメント利益	6,025	2,486	35	8,546	409	8,137

(注) 1. セグメント利益の調整額 409百万円には、セグメント間取引消去89百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等 498百万円が含まれています。全社費用等の内容は、一般管理費の配賦差額、報告セグメントに帰属しない一般管理費および研究開発費等です。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。